

障害のある人への支援体制の現状と課題

ごあんない

2017年 12月23日(土・祝)

午後3時～5時

金沢市松ヶ枝福祉館

4F 集会室(金沢市高岡町1-25)

報告者: 村田 南美さん

(医療・福祉問題研究会 会員)

1980年に重症心身障害児施設に就職し、以後、法人内の施設や事業所で生活支援や相談支援、公立施設の指定管理等に携わり、現在金沢市障害者基幹相談支援センターに出向しています。

就職した際にかかわった人たちも中高年世代となりました。互いの人生を振り返るような年代になり、私自身、後進に何をどうつないでいくかを考えることが多くなってきました。1980年代は国際障害者年から始まり、その後、日本の障害福祉は大きく動きました。度重なる制度変更で翻弄されてきた感もありますが、支援の現場はあるべき姿に向けての実践が重要だと考えてきました。

私が体験したことや考えたことは障害福祉の一端でしかありませんが、障害のある人の権利擁護や虐待防止の取り組みをどう進めるのか・不適切な支援をどう正していくのか・当事者主体の質の高いサービスとは何か・障害の重い人たちの意思決定支援をどう進めるのか・相談支援体制をどう整えていくのか等について、参加する皆さんとのやりとりを通して深めたいと思います

(村田 南美)

▽ 事前申し込み不要、参加費無料です。多くの方のご参加をお待ちしております。

主催：医療・福祉問題研究会

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学地域創造学類社会保障論研究室内

ホームページ <http://ihmk.sakura.ne.jp/>

お問い合わせ先 (E-mail) [ihmk1986★gmail.com](mailto:ihmk1986@gmail.com) (送信時は、★→@に変えてください)